

2020 OPDES A-1 in 千葉 九十九里自然公園

2020USDA日本代表一次予選会

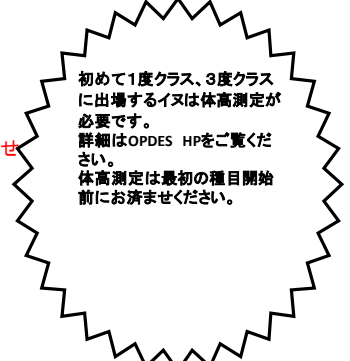
主催 協賛 NPO法人 犬の総合教育社会推進機構 (OPDES)
 特別協力 創結 ロイヤルカナン・ジャパン フリーステッチ デビパペット株式会社 ワイエスエンタープライズ
 協力 帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 ドッグトレーナー研究部
 日時 2020年3月28日(土) 1~22部 午前6:00 受付開始 午前7:00 競技開始予定
 2020年3月29日(日) 1~20部 午前6:00 受付開始 午前7:00 競技開始予定
 会場 千葉 九十九里自然公園
 審査員 28日 森嶋基起 吉本英知 小林彰浩
 29日 吉本英知 森嶋基起 市原悠



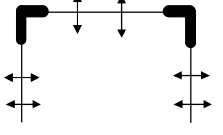
出陳料 アジリティ1種目 ¥4,000 スヌーカー&ギャンプラー ¥5,000
 (4部~17部19部20部, OPDES会員であること, 又、申込締切日及び、大会当日はチームテストが有効期間内であること。)
 ビギナークラス・ノービス1度・2度クラスは1種目 ¥2,500 (OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、当日入会可。それ以外の方でも出場できませんが、出場料は ¥3,000といたします。)
 スーパーベテランズクラスは ¥1,000 (OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、当日入会可。それ以外の方でも出場できませんが、出場料は ¥1,500といたします。) ※お弁当は出ません。
 *郵便振替用紙にて出陳料を締切日までに振込ください。(郵便振替以外は受付しません)
 *郵便振替用紙がない場合は、最寄の郵便局に設置してある**黄色振替用紙**にて入金ください。

申込締切 2020年3月16日(月曜日) 必着
 ※電話での申込は出来ません。締め切り後、また当日申込は受付できません。欠席の場合、出場料の返金はありません。
※申し込み締め切り日までに入金もお済ませ下さい。入金が確認出来ない方は出走することが出来ませ

申込・問合せ先 OPDES東京事務局
 TEL 090-4673-4002(不通の場合はメッセージを残してください。折り返し連絡致します。)



競技科目	全種目1回の試技(ビギナークラスのみ2走)。1部ビギナー以外はノーリード。
1部	ビギナークラス リード装着・有無、どちらも可。右コース(ハードル・トンネル)
2部	ノービス1度 障害数10台前後。(ハードル・トンネル)
3部	ノービス2度 障害数10~15台。(ハードル・トンネル・タイヤ)
4部	パフォーマンスJP1度 JP1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス
5部	パフォーマンスJP2度 JP2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
6部	パフォーマンスJP3度 JP3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
7部	ジャンピング1度 AG1度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
8部	ジャンピング2度 AG2度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
9部	ジャンピング3度 AG3度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
10部	パフォーマンスAG1度 AG1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
11部	パフォーマンスAG2度 AG2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
12部	パフォーマンスAG3度 AG3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
13部	アジリティ1度 タッチ障害1~3台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
14部	アジリティ2度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
15部	アジリティ3度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]
16部	スティールチェイス AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]
17部	パフォーマンススティール AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。]
18部	スーパーベテランズ 8歳以上の犬が出場できます。NV1度のコース。ハードルの高さは、ミニ10cm、スタンダード30cm。(他のクラス、レベルとの重複不可。)
19部	IFCSチャレンジクラスジャンピング JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスアジリティ・スティールチェイスとのみ重複可。
20部	IFCSチャレンジクラスアジリティ JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスジャンピング・スティールチェイスとのみ重複可。
21部	パフォーマンススヌーカー&ギャンプラー 標準クラス(全レベル)と重複不可
22部	スヌーカー&ギャンプラー TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカー&ギャンプラーのみの単課目出場はできません。)



●**チームテスト資格が必要。** *永久でない**チームテストの有効期間は1年です。ご確認ください。**
 チームテスト(レベル1): JP1・2、パフォーマンスJP1・2、AG1・2、パフォーマンスAG1・2、スティールチェイス、パフォーマンスSTP、スヌーカー&ギャンプラー、パフォーマンスS&G
 チームテスト(レベル2): パフォーマンスJP3、JP3、パフォーマンスAG3、AG3、IFCSチャレンジクラス [パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可]
 ※ 同一競技会で、標準クラス(JP1・2・3度、AG1・2・3度、スティールチェイス)と、パフォーマンスクラス(パフォーマンスJP1・2・3度、パフォーマンスAG1・2・3度、パフォーマンススティール)との重複出場はできません。
 ※ 重複出場に関して同一犬が、同一コースを走ることは認めません。
 ※ 8歳以上でも1~17部・19~22部に出場できます。
 ※ 15部は2020年USDAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。
減点の犬は、2020年日本代表選考会セミファイナルに出場できます。15部で減点0での成績で、ファイナル権を獲得できます。
 ※ 16部は2020年USDAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。一次予選通過基準は、上位3頭の平均タイムx1.25となります。
 セミファイナルに参加するには必ず一次予選を1回クリアしていなければなりません。セミファイナル通過者は全員ファイナルへ進みます。
 ※アジリティ、ジャンピング、アジリティにおけるパフォーマンスクラスセミファイナルの出場条件は、標準クラスと同様です。
 一次予選(パフォーマンスクラスAG3度)においてクリーンラン(ノーミス)した犬は、アジリティ、ジャンピング、アジリティにおけるパフォーマンスクラスセミファイナルに出場できます。
 セミファイナルをクリーンランするか、一次予選において1回のクリーンラン+クリーンランでの優勝をした犬はパフォーマンスクラスファイナルに出場できます。
 ※ ジャンピング1・2・3度、パフォーマンスJP1・2・3度、アジリティ1・2・3度、パフォーマンスアジリティ1・2・3度に出場の犬は体高測定を行います。
 ただし、過去にOPDESアジリティ競技会において、体高測定を行い、OPDESグリーンブックに記載されている犬は行いません。
 ※ エサやボール等を所持してハンドリングする事が禁止されました。ご注意ください!!

ハードルの高さ
 ※ 1~3部のハードルの高さはミニ20cm、スタンダード40cmとします。
 ※ **初めて1度クラス、3度クラスに出場する犬は体高測定が必要です。**
 ただし、既に2度クラス、3度クラスに出場している犬は、1度に出場する際に測定した体高クラスでの出場となりますので、体高測定の義務はありません。
体高30.48cm以下→20cm障害を使用 体高30.49~40.64cm-
 ※ 4~6、10~12、17、21部は、下記のクラス分けにより競技を行います。
 パフォーマンスクラス: 体高30.48cm以下→20cm障害を使用 体高30.49~43.13cm→30cm障害を使用
 体高43.14~53.34cm→40cm障害を使用 体高53.35cm以上→50cm障害を使用(Aフレームの高さ160cm)
※ 2016年12月10日より19、20部は下記のクラス分けにより競技を行います。
 30cm Toy(体高30cm以下)→30cm障害を使用
 40cm Mini(体高40cm以下)→40cm障害を使用
 50cm Midi(体高50cm以下)→50cm障害を使用
 60cm Maxi(体高50.1cm以上)→60cm障害を使用
※ 2017年1月1日から7、8、9、13、14、15、16、22部は、下記のクラス分けにより競技を行います。
 標準クラス: 体高30.48cm以下→25cm障害を使用 体高35.56cm以下→35cm障害を使用 体高43.13cm以下→40cm障害を使用
 体高48.26cm以下→50cm障害を使用 体高53.34cm以下→55cm障害を使用 体高53.35cm以上→60cm障害を使用

希望があれば、何でも体高測定を受けることができます。
表彰と成績
アジリティ出場資格
 ※ 血統書のあるなしに関わらず全ての犬種が出場できます。OPDESの会員もしくは会員の家族。入会は競技会当日でも結構です。
 ※ OPDESアジリティワークブック(グリーンブック)を忘れずに受付時に提出してください。OPDESに入会して頂いた方に無料で発行いたします。
 競技会記録や、各クワン接種日等をすべて記録できる。欧米においてはスポーツドッグは必ず持参しなければならぬものです。(再発行は¥500-))
クラス昇級制度について (2005年1月1日よりクラス昇進制度が実施されております。))
 *AG2度・パフォーマンスAG2度・JP2度・パフォーマンスJP2度に出場するためには、AG1度、またはパフォーマンスAG1度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。
 *AG3度・パフォーマンスAG3度・JP3度・パフォーマンスJP3度・IFCSチャレンジクラスに出場するためには、AG2度、またはパフォーマンスAG2度(混合可)で減点5以下の成績が2回必要。
 *3度のイヌは2度と3度に出場できます。2度のイヌは1度と2度に出場できます。
 ※但し、2001年7月1日から2004年12月31日までの期間に、AG1度で減点7以下の成績を1回獲得しているイヌは2度クラスに出場できます。
 同じく、AG2度、AG3度で減点7以下の成績を1回獲得しているイヌはAG3度に出場できます。
 ※競技会申込時に於いて、たとえば1度クラスのイヌが、競技会当日までに、2度クラスに昇級しておれば、2度の競技に出場できます。(2度のイヌが3度になる時も同様です。)
 受付にて、クラスの変更か、追加申込を行えば昇級したクラスに出場できます。
 ※2011年までにベテランズクラスに出場した犬は3度クラスに出場できます。同じくスーパーミニクラス2度に出場した犬は2度クラスに出場できます。スーパーミニクラス2度において過去2回以上1ミス以内の成績を取った犬は3度クラスに出場できます。
【注意・禁止事項】
 「九十九里自然公園」は人と犬とのより良い関係を構築する為に千葉県から御理解を頂、使用しておりますので、一般の会場への来場者に迷惑のかからないよう協力してください。
 ※御愛犬の排泄物は確実に所有者が持ち帰ってください。
 ※危険ですので車中にイヌだけに置き置かないでください。
 ※会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。
 ※大会開催場所もしくは会場付近での、ビラの配布、署名応募活動等の大会目的外活動は固くお断りいたします。
 ※会場に参加及び、同伴する犬は狂犬病予防接種済で、その効力は大会期間中有効でなければ参加を固くお断りいたします。
 ※競技リンク外は犬にリードを付けて移動してください。
 ※大会開催場所もしくは会場付近での、ウォーミングアップ用公認ハードル以外のアジリティ障害での練習は固くお断りいたします。
 ※エサやボール等を所持してハンドリングする事は禁止されています。